

2024年10月～2025年3月

FIT Fukuoka Institute of Technology  
福岡工業大学

# 福岡工業大学オープンカレッジ FIT講座・1日集中講座

福岡工業大学社会連携センターでは、FITオープンカレッジとして様々な講座を開講しております。本学教職員が講師を担当するFIT講座では、各教員の専門分野より社会からの関心が高いテーマを身近に感じながら学ぶことができる講座をご提供しています。今年度は福岡市社会福祉協議会や福岡和白病院など外部有識者からも講師を招き、「地域防災」や「医療」など、より幅広いテーマの講座を実施いたします。各講座の詳細は講座内容をご確認ください。皆様のお申込みを心よりお待ちしております。

## 地域防災人材育成プログラム

受講無料

災害が起こった時、どうやって身を守ればよいのでしょうか。また、普段からどのように備えればよいのでしょうか。このプログラムでは防災に関する基礎知識と具体的な方法を学びます。講座を通して地域の防災意識を高めましょう。

### 『地域の災害リスクを知ろう!』

10月5日(土) 13:00～14:30

対面:30名 オンライン:30名

福岡工業大学  
社会環境学部  
社会環境学科 准教授  
田井 明



洪水、土砂災害、地震などの自然災害が毎年のように生じ、甚大な被害が出ています。我が国の防災に対する考え方も、防災インフラに象徴される「公助」を中心としたものから、自分のことは自分で守る「自助」、地域のことは地域で守る「共助」によって被害を少しでも減らす「減災」にシフトしています。それでは、私たちは自然災害から身を守るために何をする必要がありますでしょうか? 本講座では地域の災害リスクを正しく理解し、迅速な避難など適切な防災行動をとるために必要な基礎知識を学びます。

持参品:スマートフォン(お持ちの方のみ)

対面: 24F003 オンライン: 24F004

### 『災害とボランティア』

～災害時に地域やボランティアでできる事～

11月30日(土) 13:00～14:00

対面:30名 オンライン:30名

福岡市社会福祉協議会  
ボランティアセンター 所長  
池田 貴宏



地震や豪雨といった大きな災害は、いつ、どこで起きてもおかしくない状況です。災害が起きた時だけでなく、日頃から災害に備え、地域やボランティアとしてどのようなことができるかを考える機会にしましょう。

#### 講座内容

- 1 「ボランティアについて」
- 2 「日頃の地域の見守りやボランティア活動と災害時の助け合い」
- 3 「災害ボランティアや災害ボランティアセンターについて」

持参品:筆記用具

対面: 24I001 オンライン: 24I002

### 『自衛官だから伝えられる 能登半島地震と災害への備え』

2025年 2月1日(土) 10:00～11:30

対面:30名 オンライン:30名

自衛隊福岡地方協力本部  
福岡地区隊長  
渡辺 浩文



令和6年1月1日、石川県能登半島の海底活断層の影響により最大震度7の揺れを観測する地震が発生しました。建物の倒壊や火災などで多くの尊い命が失われ、自衛隊による災害派遣活動期間は、東日本大震災を超えて過去最長となりました。私たちが暮らすここ福岡にも「警固断層」が存在し、能登半島と同程度の大きな地震が予測されています。私たちは、自然災害から命を守るために、今何をすべきでしょうか。災害現場を知る自衛官が、写真と映像とともにお伝えします。大切な命を守るために今できることを一緒に考えましょう。

持参品:スマートフォン又はタブレット(お持ちの方)、筆記用具

対面: 24I003 オンライン: 24I004



# 教養講座

## 孔子の『論語』、佐藤一斎の『言志四録』、 貝原益軒の『大和俗訓』に学ぶ人間の在り方生き方講座

第1回～4回 受講無料

対面:各回30名 第5回 参加費用1,000円

### 開催日

第1回 10月18日(金) 13:30～16:30 第4回 2025年2月14日(金) 13:30～16:30  
第2回 11月15日(金) 13:30～16:30 第5回 【学外実地学習会】  
第3回 12月13日(金) 13:30～16:30 2025年3月9日(日) 8:00～18:00

### 第5回【学外実地学習会】について

- ・参加要件：第1回から第4回までの大学での学習会に2回以上参加されること。
- ・参加費用：1,000円（施設料・保険料）
- ・往復ともに大学バスを利用します。
- ・当日のスケジュールは第1回～第4回の講座内にてお知らせします。



### 福岡工業大学 教養力育成センター 教授 上寺 康司

孔子の『論語』、佐藤一斎の『言志四録』と貝原益軒の『大和俗訓』から、現代社会における人間としての在り方や生き方のヒントになる内容を紹介します。参加者の皆様に寄り添いながら、わかりやすく独創的な解説と考察を行います。また『論語』・『言志四録』については、素読と筆写を行います。大学での学習会の仕上げとして『論語』ゆかりの地である佐賀県多久市多久聖廟公園内東原庁舎で実地学習を行います。

持参品:筆記用具

24F010～24F014

## 国際日本学の探究—夏目漱石・翻訳・日本語教育—

対面:30名 オンライン:30名

受講無料

2025年1月11日(土) 10:00～11:00



### 福岡工業大学 教養力育成センター センター長・教授 徳永 光展

本講座では、グローバルな環境下における日本文学の教育研究を夏目漱石や翻訳といった視座で扱った研究や日本語教育の実践について述べます。今回は、日本文化に関する問題を広く世界的な視点に立って考える営みを国際日本学の探究と名付けますが、中でも特に研究の核としてきた夏目漱石の文学作品研究、漱石作品の外国語訳に関する研究、並びに国内外における外国人日本語学習者に対する日本語教育の実践報告を中心に据えます。

対面:24F015 オンライン:24F016

# 医療・健康講座

福岡和白病院

## 変形性膝・股関節症～いい靴の選び方～

対面:30名 オンライン:30名

受講無料

2025年1月21日(火) 13:00～14:30



### 福岡和白病院 関節症センター長 林 和夫

15年前から従来の整形外科のリハビリにない日本の整体法である骨盤矯正に取り組んできたところ手術と言われた多くの例で手術の回避・延期が可能になりました。また、多くの痛みは従来言われて来た「軟骨が消失した関節面」からではなく「歩行不安定性から生じる筋肉・靭帯」から生じる痛みであることがわかってきました。最近、5年間で米国足病医学で開発された「よい靴の選び方」と特殊足底板でさらに成績が向上してきました。

対面:24I005 オンライン:24I006

## ストップ・ザ・心筋梗塞

対面:30名 オンライン:30名

受講無料

2025年1月24日(金) 13:00～14:00



### 福岡和白病院 循環器内科部長 芹川 威

今回は身近に起こる病気の一つ心筋梗塞についての講義を行います。心筋梗塞とは心臓を動かす心筋に血液が届かなくなって、激しい胸の痛みなどに襲われる病気です。冠動脈が詰まって血流が悪くなり、心筋が壊死してしまうことが特徴です。今回の講義では心筋梗塞の予防はどうすれば良いのか。早期発見する為の検査等についてお話をさせていただきます。

対面:24I007 オンライン:24I008

**FIT** Fukuoka Institute of Technology  
**福岡工業大学**

社会連携センター <本部棟1階>

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

☒ [opencollege@fit.ac.jp](mailto:opencollege@fit.ac.jp) ☎ 092-606-7089

### お申込み方法



#### ① 申込フォームでお申込み

左記QRコードまたは下記URLの専用申込フォームより、お申し込みください。お申込みを受け付けた旨の自動返信メールが届きますので必ずご確認ください。この時点ではまだ受講決定ではありません。

#### ② お申込み結果のお知らせ

お申込みから5営業日程度で「お申込み結果のお知らせ」メールをお送りします。メールが届かない場合は必ずお問い合わせください。

🔍 <https://forms.office.com/r/H7mHWfa7Ch>

🌐 <https://opencollege.fit.ac.jp>